

松永醫院 患者会 コットン

2016年11月19日

松永 平太

これからの千倉

・死亡率 100%の現在、人生の最後、どこで死にたいですか？

1. 自宅
2. 病院
3. 施設

・死亡率 100%の現在、どのように死にたいですか？

1. 癌
2. 寝たきり
3. ボケ
4. ぽっくり

・ポッキリは最低

・施設は安心 だけど 最高ではない！

・私の医療は「10年未来のいのちを守ること」そして、その向こうの「満足死」へ

・住み慣れた地域で、友人、家族に囲まれながら、尊厳を保ち、その人らしく生き切る → 国が求めている「地域包括ケア」

・たとえ 独居でも、認知症でも、介護保険を使えば、地域で最後まで生き切ることができる

・少子高齢化社会「高齢者が増え、医療費、介護費が増え、日本がつぶされる！」という雰囲気のマスコミ。本当なの？

→鴨川モデル

・都会の地方、限界集落とない消えていく田舎と生き残る田舎

・高齢者が大事にされない社会はつぶれる！

・高齢者が輝く社会を創らなければ！

・日本を代表とする「千倉モデル」を創る

・日本一、最期まで自宅で、いのちに優しく、いのちの輝く千倉へ！

・地域の茶の間 が機能する → 平舘が注目されている！

・みんなが集まると元気になる！ → 健康寿命が伸びる

・みんなが集まると工夫が始まる → 地域活性化する

・みんなが集まると情報が集まる → 虚弱高齢者の早期発見、早期介入

・施設に收容するのではなく地域内で解決！「地域力」「福祉力」が育つ！